

応用物理学会  
有機分子・バイオエレクトロニクス分科会  
30周年記念シンポジウム  
プログラム

日時： 2024年6月18日（火） 12：25～  
会場： 松江テルサ テルサホール

	時間	講演者・講演題目
	12:25	開会挨拶 久保野 敦史（世話人）
1	12:30～13:00	M&BE分科会：これまでの30年とこれからの30年 八瀬 清志（産業技術総合研究所）
2	13:00～13:30	物理蒸着による高分子薄膜形成およびイオンを用いた有機材料プロセス 臼井 博明（東京農工大学工学研究院）
休憩（5 min.）		
3	13:35～14:05	M&BE30周年を迎えて：回想と期待 岩本 光正（東京工業大学教育・国際連携本部）
4	14:05～14:35	有機薄膜光電子デバイスの開発と応用展開への期待 工藤 一浩（千葉大学名誉教授）
休憩（15 min.）		
5	14:50～15:20	バブルの時代の液晶・高分子・有機フォトニクス 尾崎 雅則（大阪大学大学院工学研究科）
6	15:20～15:50	有機分子・バイオエレクトロニクス分科会設立30年： 基礎研究から技術の社会実装までの尽きない課題 筒井 哲夫（九州大学名誉教授）
休憩（5 min.）		
7	15:55～16:25	M&BEにバイオ分野を 1990年代、半導体の応用物理に生物を持ち込む 山下 一郎（大阪大学大学院工学研究科）
8	16:25～16:55	有機分子・バイオエレクトロニクス分科会における有機薄膜太陽電池 吉田 郵司（産業技術総合研究所）
	16:55	閉会挨拶 石田 謙司（分科会幹事長）
閉会后、バスで移動		
	18:30～21:00	懇親会 （由志園、要申込）
閉会后、バスで松江駅に移動し、解散		

※講演題目は変更されることがあります。